

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370301315
事業所名	生協あじまの家グループホーム

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入している。 回覧板などで地域行事を把握、2か月1度の割合で、認知症をテーマにした講習会を開催して、地域の理解を深める活動をしている。 施設の祭りに住民の参加をチラシなどで呼びかけ、交流を促している。180人程度の参加を見た。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） いきいき支援センター、家族、地域の大法などの参加を得て、現況報告、目標達成計画での進捗状況など様々なテーマでの、報告、協議、検討などしている。 参加メンバーの希望によるテーマでの学習会など行っている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） いきいき支援センターとは推進会議以外でも、日常的に交流して相談、援助を受けるなど密接な関係を築いている。 市主催の研修会へは、外套の職員を受講させている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見箱の設置がある。 年3回の家族会では、取り組みの報告、イベントなどでの様子を映像にして分かりやすく理解されるよう工夫がある。 意見要望は、随時取り入れ、推進会議、家族会などでは、職員との交流を促すことにより、気軽に話せ、細かく吸い上げられるよう図っている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	○	○		